

県立青少年教育施設指定管理者 外部評価の結果

(社会教育課)

(概要)

指定管理者による施設運営を行っている県立青少年教育施設2所（朝霧野外活動センター・三ヶ日青年の家）について、外部評価委員会を設置し、その管理運営が健全・安全かつ、適切に行われているか、令和4年度事業の評価を行った。

1 外部評価委員会

(1) 委員構成

役職	立場	氏名	所属
委員長	学識経験者	渋江 かさね	静岡大学 准教授
委員	利用者代表 (学校)	江間 昌史	浜松市立三ヶ日中学校 校長
委員	利用者代表 (学校)	山崎 匡史	富士宮市立井之頭中学校 校長
委員	危機管理専門家	楠城 一嘉	静岡県立大学グローバル地域センター特任教授
委員	海洋活動専門家	鉄 多加 志	東海大学海洋学部 准教授
委員	野外活動専門家	脇坂 茂	日本ボーイスカウト静岡県連盟 相談役
委員	財務専門家	兼高 則之	公認会計士 兼高会計事務所

(2) 開催状況

	開催日	会場	協議内容
第1回	4月27日(木)	朝霧野外活動センター	評価項目・評価方法確認、施設視察及びヒアリング
第2回	5月19日(金)	三ヶ日青年の家	施設視察及びヒアリング
第3回	7月6日(木)	県庁	評価決定

2 評価結果

朝霧野外活動センター（詳細は別紙）

【評価の総括】 A (R3…A R2…A R1…A)

【参考：指定管理期間】

年度		H19~21	22	23	24	25	26	27	28	29	30	R1	2	3	4	5
朝霧	期	第1期 (3年間)	第2期 (5年間)			第3期 (5年間)			第4期 (5年間)							
	指定管理者	日本キャンプ協会グループ														
三ヶ日	期	/	第1期 (3年間+1年間)			第2期 (3年間)		第3期(5年間)			第4期 (5年間)					
	指定管理者	/	(株)小学館集英社 プロダクション			三ヶ日フィールドパートナーズ										

令和4年度 青少年教育施設指定管理者外部評価委員会 評価結果
 <朝霧野外活動センター>

◇ 9段階評価ポイント

評価項目		評価ポイント		
		R4年度	R3年度	R2年度
評価の総括		A	A	A
項目別評価	① 青少年教育施設として安全・安心に利用できる施設の管理	A	A	A
	② 青少年教育施設として安全・安心に利用できる施設の運営	A-	A	A
	③ 青少年の健全な育成を図る事業の運営	A	A	A
	④ 利用者への適切な対応	A-	A-	A
	⑤ 青少年教育施設としての目的にあった活動の展開	A+	A+	A+
	⑥ 安全な野外活動実施のための取組について	A	A	A
	⑦ 提案や要望に対する実行状況	A	A	A-

(参考) 9段階評価ポイントの意味

記号	意味	その他
A	十分満足できる	ABCに対し、必要に応じて+の付加記号を付ける。
B	おおむね満足できる	
C	努力を要する	

◇ 評価の総括 【9段階評価 **A+** **A** **A-** **B+** **B** **B-** **C+** **C** **C-**】

- 適切な管理、運営が行われており、新しい事業の実施も見られ、社会教育施設として評価できる。
- 一方で、課題にあたる内容も見られるので、解決に向けた方策を、多様な視点で検討・実施いただきたい。
- 新型コロナウイルス感染症が5類感染症に移行となり、利用者も増加することが予測されたため、日本キャンプ協会グループが持つ強みを、さらに発揮した運営がなされていくことに期待したい。
- 令和4年度は、学校団体の減免がなくなったことや、コロナ禍が落ち着いてきて利用者が増加したことにより利用料収入、事業収入が増加した。物価高の影響を受け支出は増加傾向であるが、やりくりして収支差はプラスを維持できた。
- 一部修繕が後回しになっているので、安全対策の面からも、県と相談して修繕を進められるよう検討していただきたい。経費削減も相当進めてきている状況下で、修繕費を削減するのではなく、一度財務全体の見直しを行っていただきたい。なお、運営会社の財務状態は、特に問題はないと思われる。

◇ 要望項目

- 提出書類が多いと煩雑になってしまうので、一部電子化も検討してほしい。
- 利用者のスキルをカバーできるように、事前支援、積極的なサポートをお願いしたい。
- 施設の職員が、他の施設を見学に行き、良いノウハウを取り入れてほしい。
- 物価高騰等による想定を超える社会変動については、県と協議しながら対応をすすめてほしい。
- 施設の老朽化（プラネタリウムの機材等）について県と相談して、利用者の安全確保の観点から補修や更新を進めてほしい。

◇ 項目別評価

①青少年教育施設として安全・安心に利用できる施設の管理 [9段階評価 A]

- ・青少年教育施設として安全・安心に利用できる施設の管理は十分満足できるものである。
- ・十分な管理がなされていて、清掃や点検、整備に関して適宜行われており、清潔かつ安全が保たれていることは評価が高い。
- ・屋外においていくつか危険箇所の指摘があるので、利用者目線、子供目線で点検は丁寧に行うようお願いしたい。

②青少年教育施設として安全・安心に利用できる施設の運営 [9段階評価 A-]

- ・利用者のニーズに合わせた休所日変更、職員の資質能力向上への計画的な取り組みが、評価できる。
- ・安全指導等への評価はよい一方、プログラム運営への意見が寄せられているので検討していただきたい。
- ・食物アレルギー対応への意見が寄せられていた。実際の対応としては、大事には至らない形でできたことであったが、今後は食堂との連携を一層取り、確実に対応できるように努めていただきたい。

③青少年の健全な育成を図る事業の運営 [9段階評価 A]

- ・朝霧サマーキャンプ、キャンプ指導者養成講習会、ナビゲーションスポーツの普及等、朝霧の自然環境を生かしたプログラム・自主事業は、内容も工夫され参加希望も多い。
- ・スケートリンクの地域児童への開放等、青少年の健全育成を図る事業運営として十分な成果が認められる。

④利用者への適切な対応 [9段階評価 A-]

- ・研修を通して、継続的に職員の資質向上に努めている。利用者アンケートの回答でも職員の適切な対応に対して高い評価を得ている。利用団体との丁寧な事前打合せや当日の活動へのサポート、アンケートを元にした改善の取組は評価できる。
- ・食物アレルギー対応について、職員間の申し送りの不備から事故に繋がりがねない事案が報告されていた。職員間及び食堂業者との情報共有の徹底を図り再発防止に努めてほしい。
- ・新型コロナウイルス感染症が5類感染症となり、利用者の増加回復や利用の仕方の変化が予想される。申込手続きの電子化や簡略化を進め、利便性の向上に努めてほしい。

⑤青少年教育施設としての目的にあった活動の展開 [9段階評価 A+]

- ・朝霧の自然を生かしたプログラムは利用者の満足度が高く、青少年教育施設として十分に評価できる。
- ・インターネットを活用した周辺情報の提供が進んでおり、活動に活用できる提案を期待する。
- ・特別な支援が必要な青少年の利用への配慮も、常に適切に行われている。

⑥安全な野外活動実施のための取組について [9段階評価 A]

- ・安全管理（予防）と危機管理（対処）に関する情報が整備されており、安全講習会や予防措置としての情報提供、事前の安全指導、安全や災害・傷病の対策マニュアルが充実している。その訓練に関しても適宜行われている。
- ・所員がいかなる状況でも、利用者の利益を優先した適切な行動がとれるように準備していることが十分に感じられる。
- ・改善点として、子供の利用者の目線（目の高さ）で、遊びの森を含むフィールドの再構築を検討していただきたい。

⑦提案や要望に対する実行状況 [9段階評価 A]

- ・提案や要望に対して、積極的かつ適切に対応している。
- ・委託提案及び年次計画で示した事業に加え、「あさぎりで家族と遊ぼう」を試行的に年2回開催した点は評価できる。